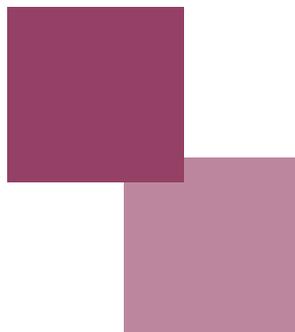


会報 あかぎ



キャノン電子 赤城工場(昭和村)



赤城南面千本桜(前橋市)



鶴生田川の桜と鯉のぼり(館林市)

令和6年1月22日

第191号



群馬土地家屋調査士会



土地家屋調査士倫理綱領

1. 使 命

不動産に係る権利の明確化を期し、
国民の信頼に応える。

2. 公 正

品位を保持し、公正な立場で
誠実に業務を行う。

3. 研 鑽

専門分野の知識と技術の向上を図る。

も く じ

・新年のご挨拶	前橋地方法務局長 宗野有美子 様	1
・年頭のご挨拶	群馬土地家屋調査士会長 萩原澄之	2
・会務報告		3
・会議報告		6
・会員動向	・新入会員紹介	14
・報 告		
	第1期(令和5年度)土地家屋調査士年次研修	15
	出前授業 群馬県立利根実業高等学校・東和銀行	16
	自民党県議団 勉強会及び意見交換会	18
	令和5年度 本会・協会合同会員(社員)研修会	19
	群馬境界実務連絡協議会設立総会	
	新財産管理人制度に係わる中級研修会	20
	第7回会員親睦ゴルフ及びゴルフ部会解散合同コンペ	21
	名誉会長・顧問等会議及び本会・協会合同常任理事会	24
	司・調合同新年賀詞交歓会	
	四県連絡協議会	25
	支部研修活動・無料登記相談会	
・お知らせ		
	令和5年度 第2回本会・協会合同会員(社員)研修会	26
	第80回(令和6年度)定時総会	
	労働保険の手続き	

新年のご挨拶



前橋地方法務局長

宗野有美子

新年、明けましておめでとうございます。

群馬土地家屋調査士会の会員の皆様方に、謹んで新年のお祝いを申し上げます。また、貴会並びに会員の皆様方におかれましては、日頃から登記行政に対しまして格別なる御支援、御協力を賜わり深く感謝申し上げますとともに、会員の皆様方が常に的確な業務を行い地域住民から厚い信頼を得ていますことに、心から敬意を表します。

さて、昨年6月に閣議決定されたいわゆる骨太の方針2023において、所有者不明土地等対策の推進のための関係閣僚会議で決定された「所有者不明土地等対策の推進に関する基本方針」に基づき、所有者不明土地等対策を推進することが、引き続き明記されました。

この基本方針には、昨年4月から施行された相続土地国庫帰属制度や本年4月から施行される相続登記の申請義務化を始めとする不動産登記情報の最新化を図る新制度への対応のほか、長期相続登記等未了土地や表題部所有者不明土地の解消作業の推進などが掲げられていることに加え、土地に関する重要な情報基盤である登記所備付地図の整備についても、現行整備計画を着実に実施しつつ、次期整備計画に向けてニーズを踏まえた重点化・効率化を進めることなどが掲げられています。

当局では、平成17年度から実施している筆界特定事務及び令和元年度から実施している表題部所有者不明土地の解消作業において、多数の会員の皆様方に委員として御尽力いただいております。おかげさまで両施策ともに順調に処理されております。円滑な実施のためには、皆様方の知見が不可欠ですので、引き続きよろしくお願いいたします。

また、登記所備付地図作成作業についても、会員

の方々を社員として構成される公益社団法人群馬県公共嘱託登記土地家屋調査士協会に委託し、前橋市北代田町の一部地域について、2年目作業（南地区）及び1年目作業（北地区）を実施しており、計画どおりに作業が進んでおります。

このように、法務局における表示登記を始めとした重要施策が円滑に進められ、運用されていくためには、法務局と土地家屋調査士の皆様方との連携が不可欠です。本年も引き続き御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

最後に、土地家屋調査士の皆様方の御多幸、御活躍と群馬土地家屋調査士会の更なる御発展を祈念いたしまして、私からの新年の挨拶とさせていただきます。



年頭のご挨拶



群馬土地家屋調査士会

会長 萩原 澄之

令和6年の新春を迎えるにあたり会員の皆様に謹んで新年のお慶びを申し上げます。また、日頃は会務運営にご理解ご協力を賜り誠に有り難うございます。

先ず、新年早々に能登半島を襲った大地震により亡くなられた方々に謹んで哀悼の意を表するとともに被害に遭われた方々にお見舞いを申し上げます。

現時点で私たちの仲間である土地家屋調査士が直接的な被害に遭われたかは定かではありませんが地域全体が甚大な被害を受けておるようですので連合会が情報収集のうえ様々な援助について動き出すものと思われまます。

日頃、拠出している大規模災害対策基金寄附金が役に立つ時と考えておりますが特別な要請もあり得ますので出来る限りの協力をして行きたいと考えております。羽田空港における飛行機事故も新年の出だしでのことであり沈んだ世相になったかと思えます。海上保安官が亡くなられたことは残念なことでありますがJAL機の乗客、乗員が全員脱出できたことは奇跡的なことと報道されています。日頃から緊急脱出の訓練を重ね有事に備えていた乗員の冷静な判断と勇気ある行動の賜であり、まさにプロフェッショナルと賞賛されるものと思えます。

私たち土地家屋調査士は表示に関する登記と土地の筆界を明らかにする業務の専門家と位置付けられております。私たちは研鑽を積みプロフェッショナルとしての矜持を持ち関係する官庁、団体との連携、協力を密にすることが重要と考えております。昨年10月に「群馬境界実務連絡協議会」を設立することが出来たことは諸官庁、自治体の皆様、会員の皆様、そして設立準備委員会委員の熱意が周囲に伝播して形となったものと考えております。改めて御礼申し上げます。

今回の能登半島地震における被災地の復旧、復興に際しても土地の筆界の問題が出てくるものと思われまます。地震による地盤のズレが大きい旨、報道されております。被災地域の測量業務に大きな影響があり様々な対応が必要になります。群馬県は幸いにして今のところ大きな災害に晒されておりませんが災害時の復旧、復興をスムーズに進めるために私たちの日常における表示に関する登記、土地の筆界を明らかにする業務から得られる知見が役立てられるものであり関係機関と協議する場を常設している事が重要と考えております。

所有者不明土地の増加も私たちの業務に直結した問題と捉えております。土地は国や自治体等の所有以外には法人、個人等の所有であり所有者不明土地が

増加することにより災害からの復旧、復興が進まない事態に直面することになり被災地の平穏な日々を取り戻すのに多大な労力と時間を費やすこととなります。

法人や個人等の所有であっても公共の福祉の基に公の財産でもある土地の適正な管理と活用を支援していくために改正民法の施行に伴う所有者不明土地を対象とした新しい財産管理制度に積極的に対応する事により国民生活の安定と向上に資するという使命を担うべく群馬会独自の研修をスタートいたしました。

既に連合会の基礎講座を修了された会員を対象に中級と位置づけた研修を行い終了された会員の名簿を作成し司法機関に提示して行きたいと考えております。改正法に則り私たち土地家屋調査士が司法手続きにも関与できる立場であることを積極的に発信し新たな活躍の場を自ら切り拓いて行くべきと考えております。

また、少子・高齢化、人口減少等の問題に対応して国の土地政策が転換期に差し掛かっていると思われまます。民事基本法制の見直し等、法改正が行われ土地家屋調査士に求められる立ち位置も変化してきていると考えております。

社会の変化に対応した柔軟な発想を持って制度の発展を模索し前進して行かなければなりません。そのためには本会、公嘱協会、政治連盟が今まで以上に緊密に連携して活動して行く事が大事なことでと考えております。

公嘱協会は官公署からの嘱託に応える事により地域社会のインフラの整備や維持を支えております。政治連盟は調査士制度発展のため立法機関、行政機関との潤滑油として必要な組織であり私たちの業務がよりよい方向に進むための先鞭としての役割を果たしております。

二つの組織を支える原動力として公嘱協会社員、政治連盟会員が1人でも多く増えてもらいたいと願っております。未加盟の方は加盟のご検討をお願いいたします。

組織の在り方に目を向けますと会務運営の基本である支部にも高齢化の波が忍び寄ってきており5年、10年後の支部運営に支障を来さない方向を見定める必要があります支部再編等検討委員会を招集いたしました。10支部のうち吾妻、富岡、館林、渋川の4支部を対象として本会直轄の支部を再編すべく検討委員会の中に小委員会を組成して対象支部の意見を反映した上で検討に入る準備をしており2月に第1回会合を予定しております。

会としての様々な施策を推進するためには会員皆様のご協力が必要になります。引き続きご理解を賜りますようお願い申し上げます。

結びに本年は甲辰年として草木が成長して実を結ぶ年であるとのことです。会員皆様のご健勝と更なる発展の1年となりますことを祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

会務報告

令和5年8月1日～令和6年1月22日

月	日	用 務	開催場所	出席者	
8	1	愛知会主催 あいち境界シンポジウム	ウインクあいち	萩原会長、吉野副会長	
	2	センター 受付面談	調査士会	相談員2名	
		センター 第2回運営小委員会	調査士会	伊藤センター長他6名	
		センター 第2回運営委員会	調査士会	伊藤センター長他9名(内弁護士3名)	
	7	名誉顧問 星名県議表敬訪問	星名県議事務所	萩原会長、志村事務局長	
	9	センター 受付面談	調査士会	相談員2名	
	10	登記無料相談	電話対応	相談員1名	
		東京会主催「役員及び綱紀委員を対象とした綱紀事案等の対応に関する研修会」	東京会	前原綱紀副委員長他2名	
	17	境界実務連絡協議会設立に伴う事前説明 第5回境界実務連絡協議会設立準備委員会	法務局 調査士会	萩原会長、吉野副委員長 堀越委員長他3名	
	18	第18回土地家屋調査士特別研修 集合研修・総合講義 ～20日マテ	東京会	受講者2名	
	19	渋川支部 狩野優会員告別式参列	フューネラルパーク渋川	萩原会長	
	21	境界実務連絡協議会設立に伴う事前説明 新財産管理制度「フレッシュアップ」研修実施に伴うご挨拶	関東財務局前橋財務事務所 荒井法律事務所	萩原会長、吉野副委員長 萩原会長他2名	
	23	センター 受付面談	調査士会	相談員2名	
	24	年次研修事前打合せ	調査士会	関研修部長	
		登記無料相談	電話対応	相談員1名	
		群馬テレビ「ニュースeye8」出演	群馬テレビ	萩原会長他1名帯同	
	28	第4回常任理事会 清水真人 2023年政経セミナー	調査士会 Gメッセ群馬	萩原会長他8名 新井副会長	
	29	境界実務連絡協議会設立に伴う事前説明	国交省高崎工務事務所	堀越委員長、吉野副委員長	
	9	1	事務局 志村事務局長ご母堂様告別式参列	プリエッセアシストぐんま	萩原会長
		2	第18回土地家屋調査士特別研修 考査	東京会	受講者2名
4		センター 第4回期日調停 境界実務連絡協議会設立総会会場下見	調査士会 Gメッセ群馬	調停員3名(内弁護士1名) 吉野副委員長他1名	
5		自民党 政調懇談会	群馬県庁県議会庁舎	萩原会長	
6		法務局との打ち合わせ	法務局	吉野副会長他1名	
7		登記無料相談	電話対応	相談員1名	
8		第1期(令和5年度第1回)年次研修	群馬県JAビル	受講者68名	
12		登記無料相談	電話対応	相談員1名	
13		出前授業(公嘱協会共催)	群馬県立利根実業高等学校	萩原会長他9名	
		センター 受付面談	調査士会	相談員2名	
14		登記無料相談	電話対応	相談員1名	
19		第1期(令和5年度第2回)年次研修	群馬県JAビル	受講者60名	
22		第1回支部再編等検討委員会	調査士会	萩原会長他13名	
26		災害時における被災者等相談に関する協定の協議 登記無料相談	弁護士会 電話対応	新井副会長他1名 相談員1名	
27		センター 受付面談	調査士会	相談員2名	
29		第5回常任理事会 自民党県議との勉強会及び懇談会	調査士会 県議会会議室、群馬ロイヤルホテル	萩原会長他8名 萩原会長他21名	

月	日	用 務	開催場所	出席者	
10	3	福田達夫衆議院議員表敬訪問	福田達夫事務所	萩原会長他2名	
	4	境界実務連絡協議会設立総会緊急会議 センター 第2回筆界特定室との打合せ会 センター 第3回運営小委員会 センター 第3回運営委員会	調査士会 法務局 調査士会 調査士会	萩原会長他5名 伊藤センター長他2名 伊藤センター長他6名 伊藤センター長他9名(内弁護士3名)	
	6	境界実務連絡協議会設立総会事前打合せ	調査士会	萩原会長他12名	
	9	桐生支部 福田保会員通夜参列	メモリアルホール高松葬祭苑	萩原会長	
	10	高崎支部 飯塚幸夫会員ご母堂様通夜参列	藤岡メモリアルホール	萩原会長	
	11	高崎支部 荒巻益美会員告別式参列 研修会講師とのZoom回線確認作業 センター 受付面談	日典ア中山 調査士会 調査士会	吉野副会長 齋藤副会長他2名 相談員2名	
	12	登記無料相談	電話対応	相談員1名	
	16	令和5年度第1回会員(社員)研修会<協会合同> 境界実務連絡協議会設立総会	Gメッセ群馬 Gメッセ群馬	出席者184名 国・県・市町村各担当者	
	17	日調連 第1回全国会長会議(1泊) センター 受付面談	東京トームホテル 現地相談	萩原会長 相談員1名	
	20	第1回支部再編等検討小委員会	調査士会	萩原会長他8名	
	22	日調連 新人研修 ～23日マテ	KFC Hall&Rooms	受講者7名	
	25	センター 受付面談	調査士会	相談員2名	
	26	法務局 菅生首席登記官等来館 (働き方改革協力依頼)	調査士会	萩原会長他4名	
	28	伊勢崎支部 小林悟会員ご令室様告別式参列	天国社ロイヤルティホール伊勢崎	武藤常任理事	
	29	渋川市主催 空き家相談会	渋川市役所	眞下空き家対策PT委員	
	30	第6回常任理事会	調査士会	萩原会長他8名	
	11	1	法務局 実態調査 名誉顧問 星名県議表敬訪問 (境界実務連絡協議会設立総会開催報告)	前橋地方法務局沼田支局 星名県議事務所	新井常任理事他2名 萩原会長
		6	関が浦 親睦ゴルフ東京大会	桜が丘カントリークラブ	参加者7名
		7	登記無料相談	電話対応	相談員1名
		8	法務局 実態調査 センター 受付面談	前橋地方法務局伊勢崎支局 調査士会	横田常任理事他4名 相談員2名
12		四県連絡協議会(1泊)当番会	千明仁泉亭	萩原会長他9名	
14		法務局 実態調査 関が浦 第3回正副会長会議 関が浦 第3回会長会議	前橋地方法務局太田支局 東京会 東京会	神山常任理事他4名 萩原関が浦副会長 萩原会長	
15		第5回静岡県境界問題連絡協議会 第11回栃木県境界問題連絡協議会	しずぎんホール ユーフォニア パルティとちぎ男女共同参画センター	萩原会長、新井副会長 吉野副会長、横田常任理事	
16		登記無料相談	電話対応	相談員1名	
20		センター 調停合意	調査士会	調停員3名(内弁護士1名)	
22		第3回山梨県境界問題連絡協議会 センター 受付面談	YCC県民文化ホール「小ホール」 調査士会	萩原会長、堀越顧問 相談員2名	
25		第7回会員親睦ゴルフコンペ及び ゴルフ部会解散合同コンペ	赤城カントリー倶楽部	参加者26名	

月	日	用 務	開催場所	出席者	
11	28	関ア ^ロ 総務・財務・事務局各担当者会同 登記無料相談	東京会 電話対応	萩原関プロ副会長他3名 相談員1名	
	29	令和5年度 第2回監査会	調査士会	監事3名他	
		センター 第4回運営小委員会	調査士会	伊藤センター長他6名	
	30	センター 第4回運営委員会	調査士会	伊藤センター長他9名(内弁護士3名)	
センター 受付面談		調査士会	相談員2名		
12	5	第7回常任理事会	調査士会	萩原会長他8名	
	5	出前授業 東和銀行研修会	東和銀行研修センター	講師：関常任理事	
	5	名誉会長・顧問等会議及び本会・協会合同常任理事会	ホテル グランビュー高崎	萩原会長他27名	
	6	センター 受付面談	調査士会	相談員2名	
	7	登記無料相談	電話対応	相談員1名	
	14	第7回理事会（書面決議）		萩原会長他18名	
22	調査士三団体(本会・協会・政連)合同会議	調査士会	萩原会長他8名		
26	登録証交付式（高崎：新井崇史会員）	調査士会	萩原会長他2名		
令和6年	1	5	新年挨拶回り	前橋地方法務局他	萩原会長他5名
			上毛新聞社新年交歓会	グリーン・ドーム前橋 サブイベントエリア	萩原会長
		11	司・調合同新年賀詞交歓会	群馬ロイヤルホテル	出席者 名
		16	東京会 新春交礼会	東京ドームホテル	萩原会長
			行政書士会 新年賀詞交歓会	エテルナ高崎	新井副会長
		17	日調連 第2回全国会長会議（1泊）	東京ドームホテル	萩原会長
			群測協会 新年賀詞交歓会	ホテル ラシーネ新前橋	齋藤副会長
			センター 受付面談	調査士会	相談員2名
		18	神奈川会 賀詞交歓会	ロイヤルホールヨコハマ	吉野副会長
		19	社労士会 新年賀詞交歓会	ホテル ラシーネ新前橋	新井副会長
		22	登記無料相談	電話対応	相談員1名

会議報告

令和5年8月1日～令和6年1月22日

会議名	開催日時・会議内容等
【本会】	
相談センター 第2回運営小委員会	令和5年8月2日(水) 15:15～ 調査士会 議 題 (1)相談案件の検討について (2)研修会について (3)その他 出席者 伊藤センター長、白川副センター長、徳江・小保方・五十木・大辻・ 武藤各運営委員
相談センター 第2回運営委員会	令和5年8月2日(水) 17:00～ 調査士会 議 題 (1)相談案件の検討について (2)研修会について (3)その他 出席者〔弁護士〕天田副センター長、眞庭・飯野各運営委員 〔調査士〕伊藤センター長、白川副センター長、徳江・小保方・五十木・ 大辻・武藤各運営委員
第2回会則及び諸規則等 検討委員会（書面決議）	令和5年8月2日 * 令和5年8月3日承認 承認事項 (1)「支部再編等検討委員会運営規則」の一部改正について 出席者 神山委員長、須永副委員長、新井・関・横田・武藤各委員
第4回理事会（書面決議）	令和5年8月7日 * 令和5年8月8日承認 承認事項 (1)「支部再編等検討委員会運営規則」の一部改正について (2)「出前授業」の実施について (3)「境界実務連絡協議会」の設立等について 出席者 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山・新井・横田・関・ 武藤各常任理事、須永・前澤・久保田(長)・眞下・辻・田中・ 久保田(朝)・徳江・安原・井上各理事
第5回境界実務連絡協議会 設立準備委員会	令和5年8月17日(木) 15:00～ 調査士会 議 題 (1)各市町村訪問について（報告） (2)設立総会までの準備等について (3)その他 出席者 堀越委員長、吉野副委員長、井上・白川各委員
第4回常任理事会	令和5年8月28日(月) 13:30～ 調査士会 議 題 (1)会員の個人情報管理について (2)出前授業について (3)その他 出席者 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山・新井・横田・関・ 武藤各常任理事
第5回理事会（書面決議）	令和5年9月14日 * 令和5年9月15日承認 承認事項 (1)「支部再編等検討委員会」の委員について (2)「自民党県議団」名誉顧問の委嘱について (3)「新財産管理人制度に係る中級研修会」の開催について 出席者 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山・新井・横田・関・ 武藤各常任理事、須永・前澤・久保田(長)・眞下・辻・田中・ 久保田(朝)・徳江・安原・井上各理事

会議名	開催日時・会議内容等
第1回支部再編等検討委員会	令和5年9月22日(金) 15:00～
	議 題 (1)各委員の委嘱について (2)正副委員長の互選について (3)その他
	出席者 萩原会長、(前橋)平沢委員長、(高崎)蟻川・新井(清)副委員長、 (伊勢崎)飯島・(桐生)吉原・(太田)富田・(富岡)金澤・(沼田)高橋・ (吾妻)倉田・(渋川)木暮・(館林)木内・神山・新井(孝)委員
第5回常任理事会	令和5年9月29日(金) 10:00～ 調査士会
	議 題 (1)自民党県議団勉強会、意見交換会の内容確認について (2)名誉会長・顧問・相談役会議の開催について (3)第2回会員研修の内容について (4)群馬会新入会員研修会の対応について (5)その他
	出席者 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山・新井・横田・関・ 武藤各常任理事
相談センター 第3回運営小委員会	令和5年10月4日(水) 15:15～ 調査士会
	議 題 (1)相談案件の検討について (2)研修会について (3)その他
	出席者 伊藤センター長、白川副センター長、徳江・小保方・五十木・大辻・ 武藤各運営委員
相談センター 第3回運営委員会	令和5年10月4日(水) 17:00～ 調査士会
	議 題 (1)相談案件の検討について (2)研修会について (3)その他
	出席者〔弁護士〕天田副センター長、眞庭・飯野各運営委員 〔調査士〕伊藤センター長、白川副センター長、徳江・小保方・五十木・ 大辻・武藤各運営委員
境界実務連絡協議会 設立総会緊急会議	令和5年10月4日(水) 16:00～ 調査士会
	議 題 (1)特別講演について
	出席者 萩原会長、新井・吉野各副会長、関常任理事、堀越委員長
事前打合せ会	令和5年10月6日(火) 14:00～ 調査士会
	議 題 (1)「令和5年度第1回会員(社員)研修会」実施に伴う役割分担 について (2)「境界実務連絡協議会設立総会」の運営について
	出席者 〔本会〕萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山・新井・ 横田・関・武藤各常任理事、堀越委員長、田中・井上・ 白川各委員 〔協会〕須田理事長、岡本・小須田各副理事長、徳江・吉野・ 中山各常任理事
第1回支部再編等検討小委員会	令和5年10月20日(金) 15:00～
	議 題 (1)支部再編の検討に伴う候補支部への説明 (2)その他
	出席者 萩原会長、(前橋)平沢委員長、(高崎)蟻川・新井(清)副委員長、 (富岡)中山支部長、(吾妻)倉田委員、(渋川)木暮委員、 (館林)木内委員、小倉支部長

会議名	開催日時・会議内容等
第6回常任理事会	令和5年10月30日(月) 13:30～ 調査士会
	議 題 (1)群馬境界実務連絡協議会の委員の選任について (2)四県連絡協議会の運営確認について (3)名誉会長・顧問・相談役会議における各部報告内容について (4)全国会長会議報告及び検討について (5)法務局の窓口対応時間の導入について (6)その他
	出席者 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山・新井・横田・関・武藤各常任理事
第6回理事会(書面決議)	令和5年11月17日 *令和5年11月20日承認
	承認事項(1)「福田達夫衆議院議員」名誉顧問の委嘱について
	出席者 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山・新井・横田・関・武藤各常任理事、須永・前澤・久保田(長)・眞下・辻・田中・久保田(朝)・徳江・安原・井上各理事
相談センター 第4回運営小委員会	令和5年11月29日(水) 15:15～ 調査士会
	議 題 (1)相談案件の検討について (2)研修会について (3)その他
	出席者 伊藤センター長、白川副センター長、徳江・小保方・五十木・大辻・大辻・武藤各運営委員
相談センター 第4回運営委員会	令和5年11月29日(水) 17:00～ 調査士会
	議 題 (1)相談案件の検討について (2)研修会について (3)その他
	出席者 [弁護士] 天田副センター長・眞庭・飯野各運営委員 [調査士] 伊藤センター長、白川副センター長、徳江・小保方・五十木・大辻・武藤各運営委員
第7回常任理事会	令和5年11月30日(木) 13:30～ 調査士会
	議 題 (1)名誉会長・顧問・相談役会議のありかたについて (2)自民党県議団との勉強会のありかたについて (3)境界実務連絡協議会運営委員の選任について (4)会員研修等の出欠連絡を出さない会員への対応について (5)新人研修日程等について (6)各部の連携について (7)新年挨拶廻り等日程について (8)事務局年末年始休について (9)その他
	出席者 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山・新井・横田・関・武藤各常任理事
名誉会長・顧問等会議及び 本会・協会合同常任理事会	令和5年12月5日(火) 16:00～ ホテル グランビュウ高崎 AKAGI II
	議 題 (1)今年度の事業執行について (2)その他
	出席者 [本会] 横田・佐藤名誉会長、渡辺・堀越各顧問、本多・眞下・柳澤・蟻川・表野各相談役 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山・新井・横田・関・武藤各常任理事 [協会] 小池相談役、須田理事長、岡本・小須田各副理事長、吉野・中山各常任理事

会議名	開催日時・会議内容等
第7回理事会（書面決議）	令和5年12月12日 *令和5年12月14日承認
	承認事項(1)「群馬境界実務連絡協議会」の運営委員について
	出席者 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山・新井・横田・関・武藤各常任理事、須永・前澤・久保田(長)・眞下・辻・田中・久保田(朝)・徳江・安原・井上各理事
調査士三団体 (本会・協会・政連)合同会議	令和5年12月22日(金) 17:00～ 調査士会
	議 題 (1)自民党県議団との付き合い方について (2)その他
	出席者 <本会>萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山常任理事 <協会>須田理事長、岡本・小須田各副理事長 <政連>堀越会長
〔日調連〕	
第1回全国会長会議	令和5年10月17日(火)、18日(水) 13:30～ 東京ドームホテル
	議 題(1)各部等事業計画の実施状況と今後の取組について (2)グループ討論 (3)連合会が取り組んでいる事項等の説明 ①財政シミュレーションについて ②登記基準点測量に関する研修会の実施について ③令和6年度における狭あい道路解消シンポジウムの開催について (4)意見交換・情報交換
	出席者 萩原会長
第2回全国会長会議	令和6年1月17日(水)、18日(木) 13:30～ 東京ドームホテル
	報 告(1)連合会事業経過報告 議 題(1)連合会が取り組んでいる事項等の説明 ①年計報告書の取扱いに関する経過説明 ②有効期間満了に伴う電子証明書の発行について ③ハラスメント防止ポリシーの策定について ④土地家屋調査士総合研究所の設立について (2)令和6年度における連合会事業方針の説明 ①令和6年度事業方針大綱(案)について ②令和6年度各部等事業計画(案)について (3)意見交換・情報交換
	出席者 萩原会長
〔関プロ〕	
第3回正副会長会議	令和5年11月14日(火) 14:00～ 東京会
	議 題 (1)令和5年度担当者会同の件について (2)会員管理システム・グループウェアの件について (3)その他
	出席者 萩原会長
第3回会長会議	令和5年11月14日(火) 15:00～ 東京会
	議 題 (1)令和5年度担当者会同の件について (2)会員管理システム・グループウェアの件について (3)その他
	出席者 萩原会長

会議名	開催日時・会議内容等
総務担当者会同	<p>令和5年11月28日(火) 13:00～ 東京会</p> <p>議 題 (1)各会における苦情対応について (2)注意勧告の内容に不服が有り、再調査申立が来た場合の経験談が有れば聞かせて欲しい (3)「補助者が出来る仕事の範囲」この参考意見を聞きたい。 (4)連合会から通知を受けた会則等について、このモデル会則では運用上適切な対応ができない事例がある。 (5)事務局における年次有給休暇を時間単位の年次有給休暇制度の導入状況 (6)職員給与規則では、職員等級の規定と現職職員への運用に齟齬が生じ、運用上苦慮したことがある。 (7)会則において、会費納入の規定があり、また別にみなし退会の規定が存在するが、法人会費の未納についての規定がなく、運用に苦慮している。 (8)捺印書類の削減、捺印省略についてどのような対処方法をとられているのか。 (9)昨年の関プロの担当者会同でも議題にあがりましたが、法務局からの「土地家屋調査士の非違行為に関する調査」の委嘱（施行規則第40条第2項）に対する報告に対して、法務局から調査士会に結果の通知がなく、改善の要望があがりましたが、その後変化があったか伺います。 (10)職務上請求書の頒布についてです。当会では職務上請求書を各支部担当者に会員証を提示して使用済みのものを手渡しし、新品を購入しているものですが、支部再編にともない事務局までかなり遠くなる会員のために配達証明等で郵送する方法を検討中です。実際に郵送等している会があればどのような方法で取り扱いをされているか教授願いたい。 (11)コロナ禍においてWEB会議が一般化しましたが、ZOOM等のソフトについては会で購入したかどうか、またホストは誰がつとめているか。ちなみに当会ではホストに別途日当を支給し、ソフトの購入はせずに役員のものを使用することが多いです。 (12)法務局から来年1月より、働き方改革推進のため窓口対応時間の縮小の案内がありました。また、近年の物価高対策等のため、国が率先して給与賃金のアップを推奨していることもあり、事務局職員の待遇について検討を進めていかなければならないと考えています。そこで、各会の以下の現状をご報告いただき、今後改善を検討していることなどがあれば教えていただきたいと思います。 ①勤務時間について ②給与のアップについて ③テレワークについて ④子の看護又は介護を理由とする休暇及び短時間勤務について ⑤ハラスメント対策について ⑥社会保険労務士等の活用について</p> <p>出席者 神山常任理事</p>
財務担当者会同	<p>令和5年11月28日(火) 13:00～ 東京会</p> <p>議 題 (1)各会における財政状況について（会費、支部への交付金及び助成金、理事及び委員の日当に関する事） (2)職員の福利厚生について (3)親睦や福利厚生を目的とした補助金・助成金について (4)会費未納者に対する対応について (5)会員数減少に伴う今後の財務運営について (6)各会のインボイス対応について伺いたい。</p>

会議名	開催日時・会議内容等
財務担当者会同	<p>(7) 会員増加の取り組みについて（対応策等）</p> <p>(8) 経常経費支出の承認方法について</p> <p>(9) 会員減少に対する対策について</p> <p>(10) 福利厚生事業について（静岡会では福利厚生事業として球技大会を開催していますが、各会ではどのような事業を行っていますか。）</p> <p>(11) 会費収入の減少に伴う対応及び会費額について（会員数の減少に伴い会費収入も減少しているかと思いますが、各会ではどのような対策をしていますか。（又はする予定ですか。）静岡会の会費は月額11,000円と事件割会費が1件150円です。）</p> <p>(12) 事務職員の退職金制度について（山梨会では「中小企業退職金共済制度」を利用していますが、他の制度を利用している会がございましたらその制度とメリット、デメリットを教えてください。）</p> <p>(13) 事務職員の賃金システムについて（等級等に応じて賃金を決定する賃金システムを規定し、それに基づいて昇給を行っていますか。昨今のインフレ、政府の賃金アップ要請、最低賃金の上昇等により見直す必要に迫られていませんか。）</p> <p>(14) 役員報酬・会務日当の源泉徴収処理について（山梨会ではすべて「報酬」として源泉徴収していますが、「日当」として処理できれば源泉徴収事務が軽減できると思います。他会の実情を教えてください。また、「報酬」か「日当」かで会員個人の所得税の申告の仕方も変わってくると思いますが、どのように周知しているか知りたい。）</p> <p>(15) 役員報酬、会務を行った場合の手当（日当等）について山梨会の規定している額が妥当なのか、他会と比較検討させていただきたい。</p> <p>(16) 積立金等の管理・運用方法について（積立金・基金等まとまった資金の管理、運用について教えてください。例：ペイオフ対策、金融商品の購入等）</p> <p>(17) 会員事務所の事業承継・合併について（会員の高齢化が顕著だと思いますが、高齢の会員から若い会員への事業承継や合併がスムーズにできるようになれば、双方にメリットがあると思います。事業承継について相談・仲介・斡旋等を組織的に行っている会があれば実情を教えてください。）</p> <p>(18) 会員減少に伴う収入減少への各会の対応（各会の会費を教えてください）</p> <p>(19) 比例会費を採用している場合、事件数の把握の方法</p> <p>(20) 役員報酬について</p> <p>(21) 旅費日当について</p> <p>(22) その他議題</p> <p>出席者 新井常任理事</p>
事務局担当者会同	<p>令和5年11月28日(火) 13:00～ 東京会</p> <p>議 題 (1) 人事異動の周期について</p> <p>(2) 職員向け研修会の実施について</p> <p>(3) 登録事務取扱いに関する各会の対応について（登録事務担当職員においては、調査士法人登録に関し、その手続き方法や考え方についてマニュアル等もなく悩みを抱えている。日調連総会において各会がマニュアルの作成を要望しているのにもかかわらず作成していただけないことから、各会が法人登録について日調連へ照会した際の回答などの情報を関ブロ内で共有出来る仕組みを作れないものか。また、登録事務に関する各会の悩みなどを事務局担当者会同において共有したい。）</p>

会議名	開催日時・会議内容等
事務局担当者会同	<p>(4)電話の通話内容の録音と電話番号非通知への各会の対応について（5年前の事務局担当者会同において協議しているが、その後の各会の状況についてお伺いしたい。）</p> <p>(5)相談来訪者に対する事務局対応について</p> <p>(6)会館の安全対策について</p> <p>(7)各会のペーパーレス化の状況についてお伺いしたい。（静岡会では会議・研修会の出欠をグーグルフォーム、研修会資料はHPに掲載し各会員がダウンロードとしておりますが、会議資料や会務通信（2か月に1度発行）は事務局で印刷・配布という現状です。各会の現状について確認させていただき、参考にしたいと考えております。）</p> <p>(8)会務システム（会員の管理、会費管理、情報の伝達等）の利用状況</p> <p>(9)苦情等の電話対応について</p> <p>(10)インボイス登録状況について</p> <p>(11)会議録作成について</p> <p>(12)電話などで事務局へ調査士の紹介を依頼される場合、貴会ではどのような対応をしていますか。（当会では紹介は行わずHPで検索していただくようにしています。HPを閲覧できない方には支部長を紹介し対応してもらっています。）</p> <p>(13)HPの会員専用ページについて、事務局からの情報発信として活用されている事例があればご教示いただきたい。</p> <p>(14)その他議題</p> <p>出席者 志村事務局長</p>
【その他】	
第1回法務局との打合せ	<p>令和5年9月6日(水) 14:00～ 法務局</p> <p>打合事項(1)表示登記事件の処理状況について</p> <p>(2)実地調査率について</p> <p>(3)オンラインの利用促進について</p> <p>(3)表題部所有者不明土地解消作業について</p> <p>(4)筆界特定事務の出件及び処理状況</p> <p>(5)県内の特殊登記の出件及び処理状況について</p> <p>(6)地図作成作業の進捗状況及び予定について</p> <p>(7)その他</p> <p>出席者 〔法務局〕菅生首席登記官、松本総括表示専門官、小林表示登記専門官 〔本会〕吉野副会長、横田常任理事</p>
災害時における被災者等相談に関する協定の協議	<p>令和5年9月26日(火) 17:00～ 群馬弁護士会</p> <p>協議事項(1)協定書の検討について</p> <p>(2)その他</p> <p>出席者 新井副会長、神山常任理事</p>
相談センター 第2回筆界特定室との打合せ会	<p>令和5年10月4日(水) 14:00～ 法務局</p> <p>打合せ事項(1)筆界特定件数、概要の報告</p> <p>(2)センター相談件数、概要の報告</p> <p>(3)連携事件の有無の確認</p> <p>出席者 〔法務局〕松本統括表示登記専門官、久保表示登記専門官 〔センター〕伊藤センター長、白川副センター長、小保方運営委員</p>

会議名	開催日時・会議内容等
<p>四県連絡協議会 <当番会></p>	<p>令和5年11月12日(日)、13日(月) 13:30～ 千明仁泉亭</p> <p>議題 会長・副会長</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 会長・副会長・役員を選出方法について(埼玉会) (2) 連合会理事の改選について(茨城会) (3) ADRセンター役員の四県協議会設置について(栃木会) (4) 財産管理人養成講座ステップアップ研修の合同開催について(栃木会) (5) 民間電子基準点設置について <栃木会> (6) 会長経験者と役員経験者(要件有り)の方々を名誉会長・顧問・相談役として任期等を設けずに遇しているが各会の状況を伺いたい。(群馬会) <p>議題 総務部</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 注意勧告の内容に不服が有り、再調査申立が来た場合の経験談が有れば聞かせて欲しい。(埼玉会) (2) 「補助者が出来る仕事の範囲」この参考意見を聞きたい。(埼玉会) (3) 捺印書類の削減、捺印省略についてどのような対処方法をとられているのか。(茨城会) (4) 役員の選任方法(選挙制度・電子投票・事前投票)について(栃木会) (5) 災害時の会員の安否確認について(栃木会) (6) 昨年の関ブロの担当者会同でも議題にあがりましたが、法務局からの「土地家屋調査士の非違行為に関する調査」の委嘱(施行規則第40条第2項)に対する報告に対して、法務局から調査士会に結果の通知がなく、改善の要望があがりましたが、その後変化があったか伺います。各会での苦情対応について(埼玉会) <p>財務部</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 親睦や福利厚生を目的とした補助金・助成金について(埼玉会) (2) 会費未納者に対する対応について(埼玉会) (3) 会員数減少に伴う今後の財務運営について(埼玉会) (4) 会員増加の取り組みについて(対応策等)(茨城会) (5) 支部役員手当等に関する源泉徴収について(栃木会) (6) 会員減少に対する対策について(群馬会) <p>業務部</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 相続土地国庫帰属制度、所有者不明土地管理制度など施行されました。土地家屋調査士として利用頻度、また土地家屋調査士としてどの程度かかわることができるかとお考えかお聞きしたい。(埼玉会) (2) 表示に関する登記における筆界確認情報の取扱いに関する指針がしめされましたが、筆界確認情報が添付されなくても登記が可能な事例は各県ごとに違うのではないかと推察されます。各県の状況を教えてください。(埼玉会) (3) 栃木県会につづき、群馬会においても市町村や関係機関と境界についての連絡協議会が立ち上がりました。立ち上げまでのご苦勞について、またこれからの展望についてお聞きしたい。(埼玉会) (4) 令和3年に改訂された日調連「土地家屋調査士業務取扱要領」本編他別紙類、関連業務マニュアル(登記基準点測量マニュアル・土地家屋調査士報酬額算定参考資料・一筆地測量マニュアル)の周知に関して(茨城会)

会議名	開催日時・会議内容等
四県連絡協議会 <当番会>	<p>業務部(5)ADRセンターでの年間の件数（電話相談等、受付面談、調停）（栃木会）</p> <p>(6)オンライン申請の推進に関する対応(研修会等の内容・規模)(栃木会)</p> <p>(7)各地方方法務局と業務部との打合せ頻度及び内容について（群馬会）</p> <p>研修部(1)研修会を会場で行うに当たり、ライブや動画配信等は行っておりますか？また今後は行っていくますか？(埼玉会)</p> <p>(2)最近ではコロナ、インフル等増加の傾向にあると思いますが、今後の研修会は以前のように戻して行きますか？（埼玉会）</p> <p>(3)毎回の研修内容はどのようにして決めてますか？(埼玉会)</p> <p>(4)年次研修の実施状況について(茨城会)</p> <p>(5)年次研修の開催方法（DVDは全体集合形式でも良いのではないか？）（栃木会）</p> <p>(6)各会開催の新人研修での講義内容、形式(栃木会)</p> <p>(7)過去の会員研修会での講師・内容でおすすめの方をご紹介頂きたい。(栃木会)</p> <p>(8)会員研修会における会員の出欠のチェック方法（研修途中の早退問題。研修開始前の出欠確認だけで足りるのか）（群馬会）</p> <p>(9)5年単位で行われる年次研修の後始末（長期療養でやむなく受講猶予の延長を続ける会員に最終的救済措置はあるのか(群馬会)</p> <p>広報事業部(1)ホームページの活用方法について(茨城会)</p> <p>(2)ホームページの活用について(栃木会)</p> <p>(3)土地家屋調査士試験の受験者増加に寄与できる活動はしていますか？(埼玉会)</p> <p>(4)外部広報はどのようなことをしていますか？(埼玉会)</p> <p>(5)会報誌のデジタル配信について(群馬会)</p> <p>(6)広報グッズの選定方法、配布先、配布方法について（群馬会）</p>
	出席者 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山・新井・横田・関・武藤各常任理事

会員動向

(令和5年8月1日～令和6年1月22日まで)

入会

新井 崇史 (高崎)

退会

狩野 優 (渋川)
 阿部 明彦 (沼田)
 福田 保 (桐生)
 荒巻 益美 (高崎)

新入会員紹介

高崎支部

あら い たか し
 新井 崇史



令和5年12月20日登録
 登録番号 第1102号
 会員番号 第946号

現在会員数 317名、他5法人

報 告

■第1期(令和5年度)土地家屋調査士年次研修■

日 時: 第1回 令和5年9月8日(金) 午後1時30分～午後4時50分

第2回 令和5年9月19日(火) 午後1時30分～午後4時50分

場 所: 群馬県JAビル 大ホール

対 象 者: 第1回 71名 第2回 65名(登録年により抽出) *前回猶予申請者等5名含む

研修内容: 1 映像教材の視聴

(1) 職務上請求書の取扱いについて

(2) 土地家屋調査士の懲戒制度と懲戒処分事例

2 グループ討論

出 席 者: 第1回 68名 第2回 60名

令和5年度の年次研修は上記のとおり2回実施しました。令和3年から開始した5年周期の第1期も、これで全会員にお声をかけさせていただいたことになり、皆様のご協力もあって回を増すごとにスムーズに進行することができました。この場を借りてお礼申し上げます。残り2年間、新入会員およびやむにやまれず受講できなかった会員を対象に研修を継続する予定です。また、グループ討論の各設問について、5年間は使い回しをする関係でなかなか解答を公表することができず、このことでもやもやされている会員も多いとお察しします。これについては第1期研修が終了した段階で何らかの方法で周知したいと思っておりますので、ご理解のほどよろしく願いいたします。

(記: 研修部長 関 雅則)



■出前授業■

群馬県立利根実業高等学校

日 時：令和 5 年 9 月 13 日 (水) 午前 11 時～午後 4 時
場 所：群馬県立利根実業高等学校 土木棟会議室及び校庭
対象者：創生工学科土木コース 2 年生 20 名



土地家屋調査士の職業を理解してもらい、未来を担う高校生に職業選択のひとつにしていただくために、群馬県立利根実業高等学校の協力をいただき、出前授業を実施しました。

対象は、創生工学科土木コースの 2 年生 20 名 (男子 18 名、女子 2 名) で、午前中は室内で土地家屋調査士の概要や筆界についての講義を行い、午後はグラウンドで 6 班に分かれ、TS を使って、106 平方メートルの土地を計算書をもとに境界杭 (釘) を設置する復元測量を行いました。

講義は、聞き慣れない用語があったり、全部理解するのは難しい様子でしたが、少しでも印象に残る事項があればよいと思いました。

実習は、最初 TS を扱うのも不慣れな様子でしたが、土地家屋調査士指導のもと作業を行い、最後は立派な技術士となっていて、とても頼もしかったです。

上毛新聞や群馬テレビにもこの様子はとりあげていただき、一般の方への広報活動ともなりました。

出前授業を通じて、土地家屋調査士の仕事をチャレンジしてみたい若者や業務について関心をもっていただく方々が増え、業界の躍進となればよいと思います。

〔記：広報事業部担当理事 井上裕紀〕



東和銀行

日 時：令和5年12月5日(火) 午後3時

場 所：東和銀行職員研修所

対象者：東和銀行 渉外リーダー養成研修受講者 約20名

令和5年12月5日(火) 午後3時から約90分間、東和銀行職員研修所(高崎市岩押町)にて出前授業を行いました。渉外リーダー養成研修会の研修項目として今後銀行業務を牽引すべくに約20名の係長を前に「金融機関と土地家屋調査士の関わり」と題し、関雅則研修部長が講義を行いました。講義が進行するにつれ土地家屋調査士業務に関心を抱かれていることが若手行員の方々の聴講姿勢とまなざしに表れていました。金融機関とすると、乙区のみに着目しがちであり表題部に意識が行き届かないとの事。表題部の登記手続きについて見識を深め、土地家屋調査士の独占業務であることを理解していただいた。「相談窓口は広く開けてあるのでいつでも土地家屋調査士を活用してもらいたい。」との関雅則研修部長の言葉(これが出前授業の本意である)で締めくくられました。東和銀行においては今回で2回目の出前授業となります。早速、授業の翌日に東和銀行職員研修所から連絡があり、授業は総じて好評であったこと、そして令和6年も講師派遣依頼したいとの言葉を頂戴した。

〔記：副会長 新井清史〕



〔講師：関研修部長〕



■自民党県議団 勉強会及び意見交換会■

日 時：令和 5 年 9 月 29 日（金） 午後 4 時

場 所：群馬県政会館 3 階 会議室

出席者：自民党県議団 12 名 *名簿のとおり

調査士会 各正副会長、政治連盟 堀越会長、公嘱協会 各正副理事長

内 容：第 1 部 勉強会「人口減少時代と土地家屋調査士業務」 講師：群馬政連 堀越会長

第 2 部 意見交換会

現在、群馬県県土整備部が所管する土木事務所は群馬県内に 12 箇所あります。その所管地域を選挙地盤に持つ自民党県会議員をその地域から各 1 名を群馬会名誉顧問として委嘱する交付式が令和 5 年 9 月 29 日（金）午後 4 時から群馬県政会館（自民党群馬県連）にて行われました。

萩原澄之会長から各県議へ委嘱状が手交され、星名建一（渋川市）氏を県議団長とした 12 名の群馬土地家屋調査士会自民党県議団が結成されました。

委嘱式の後には堀越義幸政連会長により「土地家屋調査士業務」についての講義がなされ、本会、公嘱協会、政治連盟役員との活発な意見交換会を行いました。

今後、調査士会としては県議団の皆様には調査士業務を理解の上、どう動いて頂くか、また、県議団の皆様を如何に後押しできるのかが喫緊の課題となると考えます。

〔記：副会長 新井清史〕

群馬土地家屋調査士会 自民党県議団名簿

県議氏名	選挙区	役職	所管
狩野 浩志	前橋市	相談役	前橋土木事務所
星名 建市	渋川市	団長	渋川土木事務所
穂積 昌信	太田市	幹事長	太田土木事務所
高井俊一郎	高崎市	事務局長	高崎土木事務所
井田 泉	佐波郡	幹事	伊勢崎土木事務所
金井 康夫	沼田市	幹事	沼田土木事務所
伊藤 清	安中市	幹事	安中土木事務所
森 昌彦	邑楽郡	幹事	館林土木事務所
神田 和生	藤岡市・多野郡	幹事	藤岡土木事務所
亀山 貴史	桐生市	幹事	桐生土木事務所
入内島道隆	吾妻郡	幹事	中之条土木事務所
矢野 英司	富岡市	幹事	富岡土木事務所



■令和5年度 本会・協会合同会員(社員)研修会■ (群馬境界実務連絡協議会設立総会 特別講演)

日 時: 令和5年10月16日(月) 午後1時～午後3時

場 所: 群馬コンベンションセンター(Gメッセ群馬) メインホール

対象者: 群馬会会員、補助者、国・県・県内市町村、関係士業会、関プロ管内各単位会

研修内容及び講師等:

①隣地所有者不明・非協力と官民境界の確定・確認業務

講師: 弁護士 寶金敏明 先生(元東京法務局長)

出席者: 265名(群馬会会・補助者186名、来賓8名、県・市町村46名、関プロ各単位会25名)

境界実務連絡協議会の設立総会の前に、特別講演として弁護士寶金敏明先生(元東京法務局長)による講演が行われました。演題は「隣地所有者不明・非協力と官民境界の確定・確認業務」であり、これは群馬土地家屋調査士会及び群馬県公共嘱託登記土地家屋調査士協会の研修会としても位置付けられての開催でした。直前に寶金先生が体調を崩されたこともあり、急遽オンラインでのご講演となりましたが、非常に「熱い」講演であり、受講者にも満足頂けたものと確信しています。〔記: 群馬境界実務連絡協議会運営委員長 堀越義幸〕



■群馬境界実務連絡協議会設立総会■

日 時: 令和5年10月16日(月) 午後3時30分～午後4時30分

場 所: 群馬コンベンションセンター(Gメッセ群馬) メインホール

対象者: 群馬会会員、国・県・県内市町村、関係士業会、関プロ管内各単位会

出席者: 33会員 89名

Gメッセ群馬にて、前橋地方法務局、群馬県、県内市町村、また関係諸団体にご来場いただき厳粛なか盛大に群馬境界実務連絡協議会が設立されました。

協議会の目的は、土地の境界に関する業務に携わる関係機関・関係団体が相互の連絡を図ることにより、境界に関する諸問題について情報を交換し認識を共有することにより、境界の明確化及び境界を巡る紛争の予防に資することにあります。今後の協議会活動が期待される一日となりました。〔記: 広報事業部長 武藤政尚〕



■新財産管理人制度に係わる中級研修会■

日 時：令和5年10月26日(木) 午後2時50分～午後5時

場 所：群馬県JAビル 10階 第4会議室

対象者：日調連主催 財産管理人養成講座修了者

研修内容及び講師等

①隣地所有者が不明である場合に選任される財産管理人としての基礎知識

講師：群馬弁護士会所属 弁護士 荒井達也 氏

出席者：49名

前橋市内に事務所があり、所有者不明土地問題や空き家問題に精通されている弁護士の荒井達也先生に所有者不明土地管理人の基礎知識や心構えについてお話いただきました。

所有者不明土地問題を契機に、民法改正が行われ、その改正項目の説明や所有者不明土地管理人に係わる関係者との対応方法など、有意義で内容の濃い研修でした。

講師の荒井先生は、ホームページやYouTubeを開設されていて、空き家問題や所有者不明土地問題等の負動産についての大変勉強になる記事が掲載されています。

研修にご参加されなかった皆様もどうぞそちらをご覧くださいいただければと思います。

土地建物の測量や登記申請業務といった土地家屋調査士の今まで行ってきた業務に加えて、昨今では隣接者の所有者不明・相続人不明や、立会に協力いただけない方への難しい対応が実際発生しているなか、民法や法律の協力をうけ、業務遂行していく必要があると感じています。あまりそういった面倒な案件には関わりたくないのが正直なところですが、社会問題をひとつひとつ解決し、次の世代へつなげていくために専門家として取り組んでいきたいと思っています。

〔記：広報事業部理事 井上裕紀〕



〔講師：荒井弁護士〕



■ 第7回会員親睦ゴルフ及びゴルフ部会解散合同コンペ ■

開催日：令和5年11月25日(土)

場 所：赤城ゴルフ倶楽部

本会の親睦行事となる会員親睦ゴルフコンペ及びゴルフ部会解散コンペに参加しました。当日は雪舞う強風極寒の中7組26名で開催し、無事終了しました。寒さに負けず皆様と一緒にプレイできたことを嬉しく思います。手がかじかんでスコアはいつも通り思うように伸びませんでした。コースの景色が素晴らしく自然に癒されました。次回はもう少し暖かい時期に開催して頂けるとスコアも伸びそうです。

〔記：業務部長 横田 拓〕



ゴルフ部会解散と独り言

私がゴルフ部に入会させてもらったのは36歳の時か？甘楽CCにて初出場、渋川の真下先生がホールインワン？何だかも知らずに私はBM、車もらえるのか？諸先輩大物先生達に囲まれて緊張の連続であった。井上孝三郎、本多榮、滝沢正男、中島伝三郎、坂本弘、齋藤勝、岡島晟、江原利夫、尾林順、黒岩和一、石田敏夫、金井輝雄、桑原征治、大澤照夫、水出英和、今泉喜三、樋口周弘、吉原敏紀、山野井敦夫、梶塚和弘、前原雅宏、岡田敏夫、高柳榮一、横田今朝夫、矢口正郎、

小保方廣幸、吉田勤、若林富士夫、蟻川元、黒沢一久、渡辺元、先生他、多数の先生方にはゴルフを教わり、土地家屋調査士として生きる術を教わった。

群馬ゴルフ部会の部員として、関プロ、日調連ゴルフ大会にも参加させてもらった。他会所属の佐々木健、竹内八十二、村田昭二、海野敦郎、森田重之、椎名勤、赤間喜見雄、高村利夫、上原兼雄、宮下照也、高橋利春、阿部春男、先生他、多数の先生方と知り合えたのも関プロゴルフ大会でのおかげ。

日調連ゴルフ大会で、兵庫県の藤原光榮先生

他、歴代会長と知り合えたのもゴルフのおかげだと私は思う。小保方廣幸先生と日調連ゴルフ大会、宮城、仙台大会に出掛けた時の前夜祭で千葉の先生の一言がいまだに心に残る「ゴルフやってる先生方が日調連、各会の役員をやっている先生が多い」と言っていた。富岡支部の武藤政尚先生、早くゴルフ始めなよ！

私の父親は、68歳の時にゴルフを始めて「おもしろい、楽しい！」と言って10回位ラウンドして逝った。始める時が、その人の適齢期と聞いたこともある。各先生方、決して遅くない、ゴルフ始めてゴルフ部会復活させてください。そんなゴルフバカ先生を私は求めている。

本会主催のソフトボール大会、ボウリング大会も消えた。ここ最近、年一回のゴルフ大会を開催してくれているのは嬉しいが、年二回位は参加費取って春、秋のいい時季にしてほしい。土曜日は避けてください。平日がいい、水曜日がいい！火、木、土曜日と還暦野球の練習及び試合で私は忙しい？

私事ではありますが還暦野球チームの「高崎レッドタイガース」の監督に令和5年12月就任しました。60歳以上の先生方の入部をお待ちしています。年間30試合位しています。令和5年のゴルフは41回ラウンドをしました。平成のバブル時代の70回に比べれば減ったけれど測量現場の数よりも令和5年のラウンド数の方が多かった。こう書くと健康的ですが、太りすぎ、腰、膝はボロボロ、テーピング、湿布、サポーターしてのラウンド。投げれない、走れない。DHで打つだけ、代走頼みの野球。180°以上振り回せないゴルフ、パターだけでスコア作っている。糖尿病はOK だけど中性脂肪、脂肪肝！お医者さんの「やせろ」の一言が身にしみすぎている。

ソフトボール大会は、補助者の頃には、各支部が担当して、いろんな場所（球技会場）でソフトボールをした。榛名湖近くの空き地、富岡一の宮の河川、和合グラウンド、伊勢崎の華蔵寺グラウンド、各支部の猛者達とヤジの飛ばし合い、懐かしい。年一回の大会ではあったがソフトボール大会にしか出ない藤岡の臼井先生、金井先生、高崎の草間先生と泉。太田の尾林先生、伊勢崎の伊藤先生と知り合えたのは仕事ではなくソフトボール大会であったことに間違いはないです。

本会役員様へ、ソフトボール出席者を群馬会員

全員の中から、支部関係なく出席先生を集めて、会長、副会長3人が監督の4チーム位作ってソフトボールをするのもイイのではないかと思います。もちろん私は齋藤清久副会長のチームに入って試合を、チームを仕切ることが出来れば、どんなに幸せかと思う。

ボウリング大会も各支部より出席者を集めてすることもイイと思うが私は欠席する。レーンの上を歩くことがきつく、投げるまでの動作が不自由だから。

今、私が土地家屋調査士として生きてこられたのは、ゴルフ、ソフトボール、ボウリング大会で知り合った先生方のお陰としみじみ感じています。今の先生たちは可哀そうだ！研修会だけで知人になれるのか？己以外の先生方と仲良くできないから、知り合えてないからmm、cmで揉める。某先生からの投稿記事の依頼で令和6年1月1日の能登半島地震のNHKテレビ放送を見ながら1月2日の午後半日を使って書いていますが、一言、二言。「瓦葺」が「かわら葺」、「取毀し」が「取りこわし」、「紙申請」が「インターネット申請」、座標法求積で一般の国民は理解できるのか、三斜法で地積測量図作成なら理解してもらえるのに。建物、木造の間は1.82mか1.818mか、2mmはどこに消えてる。土地境界の境界標間が2mm違ったら違いは違いだと言い切れるのか？

マンションの区分登記の内壁間の距離を測れるのか？古文書は和紙に筆、墨で書かれて、今に残っているのではないか？

東京電力が電気を止めたらどうなるのか？

熊、鹿、猪、猿に故郷が滅ぼされるのを見ていられないのか？

恐竜時代に滅んだものは滅んで今に至っている。人間が滅びてしまっているのか。

「一万円」でも私は領収書を書いて渡しているのにパーティー券の売上還付金はいいのか？コロナ時代に私の給料を医療従事者の為に減らしているよと言った、国会議員様はいたのか？

旅に出掛けて目的地で金を使うのにETC値引きがあったり、なかったり。

車のナンバープレートに英語が使用されたのはがっかり。甲、乙、丙はどこに消えたのか？イ、ロ、ハ、ニ... もあるのに。

最後に一言！ 私は朝10時までに登記申請書類を提出を心掛けているが、10時過ぎれば「遅く

てすみません!」、受領時は「ありがとうございました」の一言を必ず添える!人間は眼と眼を合わせ語りあってこそ動物、画面を見て声を発しないのが人間なのか?

「昔はよかった!」と思う先生方、法務局職員の方々がいる限り、私はパソコンを使用できないので紙申請することをお許し下さい!!法務局職員の方々と知り合いになれないことがさみしい私であります。

そろそろ私も登録No.が古い方の部類になりますが、高崎で唯一尊敬できる先生がやめる年まで廃業せずにやろうと思ってます。他人と接しないとボケが早くきて痴ほうで地方を歩き回る私になりたくないです。この投稿記事を書いて私を誰かわかった方は気軽に仕事、トラブル等の相談電話下さい!無料で対応します。メールは不可です。ゴルフに誘って下さい。2か月前位より予約可能です。一日ラウンド一緒にしていろいろな話をしましょう。

今日の俺の頭の中に浮かんだ先生方、法務局職員、OB職員の方々のお陰様で食ってこられました。先生の氏名は先輩先生方のみで同じ年、若い先生の氏名は記載しませんでした。もちろん若い先生でもイイ先生とイヤな先生もいますが、なんだかんだ言っても同業者ケンカせずに仲良くやりましょう!今後もよろしくお願ひ申し上げます。亡くなった先生方、廃業した先生方の顔を思い浮かべ書き終わります。

最後の最後の一言

金曜日、午後4:30頃の、他先生への電話はやめましょう!内容によっては金曜の夜、土、日と、その先生は悩んでしまい眠ることが出来ないのです!

私は一言、悩み事ではないのでよろしいでしょうか?の一言を添えて他先生に電話するようにしています。

令和6年1月2日 [記:RRG]



■名誉会長・顧問等会議及び本会・協会合同常任理事会■

日 時：令和5年12月5日(火) 午後4時
場 所：ホテル グランビュー高崎 AKAGI II

現在の本会常任理事は、全員初めての参加となりました。緊張感ある会議だと事前に聞いていたので、身構えて望みましたが、やはり緊張感ある会議でした。名誉会長や顧問、相談役から何を問われても答弁できるよう事前準備をしましたが、まだまだ準備不足であったと感じました。会議後の懇親会では短い時間ではありましたが、様々なご教授をいただき、充実した時間となりました。次回開催が今から楽しみです。

〔記：広報事業部長 武藤政尚〕



■司・調合同新年賀詞交歓会■

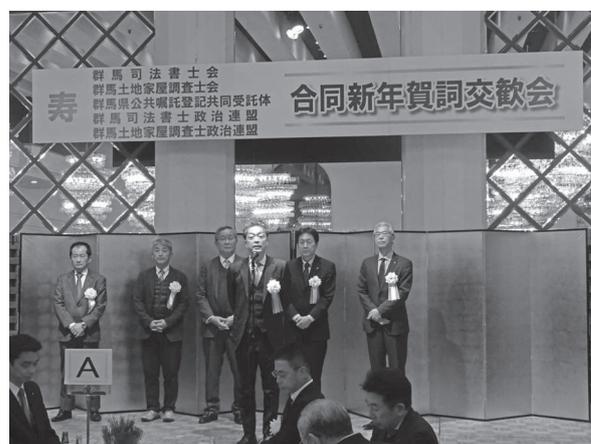
令和6年1月11日(木) 前橋市『群馬ロイヤルホテル』において、群馬司法書士会との共催による新年賀詞交歓会が行われ、多くのご来賓の方々にご出席をいただき、盛会に開催することが出来ました。

〔出席者：112名〕

司・調合同新年賀詞交歓会次第

司会：司法書士会

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 祝 辞
 - ①前橋地方法務局長 宗野有美子 様
 - ②群馬県知事 山本 一太 様
 - ③衆議院議員 井野 俊郎 様
 - ④群馬県議会議長 安孫子 哲 様
 - ⑤前 橋 市 長 山本 龍 様
- 4 来賓紹介
- 5 祝電披露
- 6 乾 杯
(祝宴)
- 7 め め
- 8 閉 会



〔主催者6団体〕



〔祝辞：宗野法務局長〕



〔祝辞：井野衆議院議員〕

■四県連絡協議会■

日 時：令和5年11月12日(日) 午後1時30分(1泊)

場 所：群馬県渋川市伊香保町「千明仁泉亭」

議 題：13 ページ「会議報告」参照

本年度は群馬会が当番会。日本の名湯である伊香保の地に於いて開催されました。

群馬会の萩原会長の挨拶から始まり、各会会長挨拶を経て、議事へと進行了しました。分科会では、各々単位会が持ち寄った議題に対し建設的な議論を展開し、集約した内容を全体会議にて群馬会の会長と各々常任理事が発表をしました。単位会は異なりますが同じ土地家屋調査士として将来の展望や悩み事等の話し合いができ、刺激的なひと時となりました。

〔記：広報事業部長 武藤政尚〕

支部研修活動

支部名	実施日時	場 所	研 修 項 目	出席者数
高 崎	8月10日(木) 14:30～16:30	高崎商工会議所	①相続土地国庫帰属制度について ②相続登記義務化について ③登記実務勉強会(質疑応答形式)	45名
沼 田	11月22日(水) 14:45～16:45	テラス沼田	①筆界確認情報の取り扱いの変更について ②オンライン申請(調査士報告方式)について	12名
高 崎	12月8日(金) 14:30～16:30	高崎商工会議所	①伝え方の基本とコミュニケーションについて	31名

無料登記相談会

支部名	開催日	開催時間	開催場所	相談実績
伊勢崎	10月7日(土)	10:00～16:00	JA佐波伊勢崎本所	相談件数 23 件
富 岡	10月21日(土)	10:00～15:00	富岡市役所	土地家屋調査士関係 4 件
沼 田	10月25日(水)	13:30～16:00	テラス沼田	土地家屋調査士関係 1 件

お知らせ

■ 令和5年度 第2回本会・協会合同会員(社員)研修会 ■

令和5年度第2回会員研修会を次のとおり開催いたします。
なお、詳細につきましては、後日、ご連絡いたします。

- ・開催日 令和6年3月8日(金) 午後
- ・場所 群馬県JAビル 大ホール

■ 第80回(令和6年)定時総会 ■

令和6年度の定時総会の日程が次のとおり決まりましたのでお知らせいたします。
なお、詳細につきましては、後日、ご連絡いたします。

- ・開催日 令和6年5月24日(金)
- ・場所 群馬ロイヤルホテル

労働保険の手続きは、お済ですか？

事業主の皆様、労働保険の成立手続きは、お済ですか？

常用・パート・アルバイトなど労働者を一人でも雇用している事業主は、労働保険(労災保険、雇用保険)の加入が義務付けられています。

まだ加入手続きをされていない事業主は、すぐに加入手続きをお願いします。

加入の手続き、ご相談は群馬労働局労働保険徴収室または最寄りの労働基準監督署、ハローワークへお願いします。

群馬労働局総務部労働保険徴収室

電話：027-896-4734

発行所

〒379-2141 前橋市鶴光路町19番地2

群馬土地家屋調査士会

TEL 027-288-0033

FAX 027-265-6810

編集 広報部

印刷 モリタ印刷工業株式会社

TEL 027-253-2222(代)